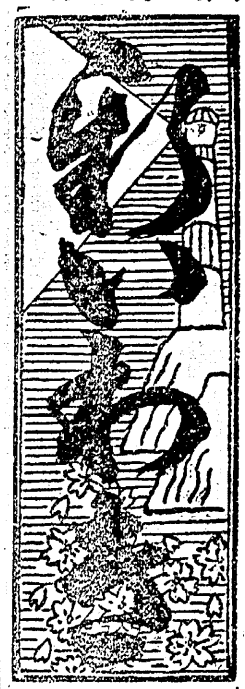
（昭和五年三月廿一日第三種郵便物認可）　昭和十五年八月三十日　新いわき　（完璧日）　第三千三百　【一】

八月二十九日　夕刊



日刊紙題號第四百四十四號
郵稅　十五錢
廣告料　一ケ月　二十五錢　一段二圓
發行兼編輯人　印刷人　半谷政喜
發行所　福島縣平市大字二十三番地
新いわき新聞社

銃後の自肅から
舊盆貨の動き不振

中旬增收僅かに千百五十圓
八月增收七千圓程度か

平驛の八月貨物は上旬に於て二千八百八十八圓を增收したが恰度舊盆に當つた中旬は銃後の自肅で市內は從來の樣な購買力を見られず全然盆景氣と云ふものがなかつた爲め發送一七六三噸（一三六〇）四〇三噸增、到着五四三八噸（三九一七）一五二一噸增收入五八一六圓（四六五九）一一五七圓增（括弧內前年同期）

で發着貨物の主なるものを上ぐれば左記の如く舊盆四日間の靜かな休みの影響は立ち所に特殊貨物の動きを減少したるのみ其の爲め僅かに所記の增收に止まつたが下旬の動態に漸く活潑なものがあるので八月收入增加は七千圓餘かと見られてゐる

◇發送木材一〇九、特殊貨物六三二、鐵類七一、肥料四八、鹽七五△到着米二三〇、小麥粉三〇、果物二五木材四八七、木炭四三、特殊貨物三一八四、ガソ石油類三六、鐵材一〇八、鹽四二五、鹽干魚八一、砂糖八〇、肥料五〇、セメント六五（以上數字は噸單位）

廿一日四倉町會

四倉町では來る三十一日町會を招集左記の諸件を決議する

△九月九日任期滿了の收入役改選　十五年度追加更正豫算

産業戰士に
時局講演

來郡の橋本知事

既報昨二十八日來郡した橋本知事は石炭增産報國に精進する古河、磐城、入山の三大炭鑛を視察し勞働者の飯米等について其の實際を見聞するところあつたが午後四時入山鑛自治會館に於て一般從業員に對し銃後産業擴充に關する一場の時局講演をなした

待たるゝ砂糖
來月へ持越

待たるゝ砂糖の配給（八、九月分）につき平市では販賣業者との打合を今月中に決めるべきであつたが業者側の都合から來月上旬に延期された尙ほ配給小賣所は各家庭が行政區內の商店から買ふことに仕樣意向だが小賣店のない區があるので其れを打合せ中

青校生の勤勞

勿來町の青年校生四十名は町內蛭田川改修工事に去る二十三日から三日間毎朝六時より夕刻五時まで勤勞作業に從事したが今後は毎土曜日同樣の勤勞を續けることに意氣込んでゐる

戰地の便り

【上】佐川武

石城郡神谷村出身

陣地で一回の夏
今度は手柄を立てる

拜啓、時下盛夏の候、皆々樣には如何遊ばされますか當方思ひながら御無沙汰いたしました、早くも暑い〻夏が目の其に迫り酷暑のときを想像されます、皆樣には每日御元氣にて御奮闘のことゝ御察し申し上げます、小生も中支に於て頑健を何よりと喜んで居ります待ちに待つてゐる戰功を立て得る日、斯ん度こそは盡忠報國の誠を表し得られる時期が參るやうですよ、陣地の模樣を其の都度御報せ致したいと存じてゐますが何分筆不精なのと戰地の忙はしさで思ふ樣になりませんから惡からず御許しを願ひます、當地は樹々みな新綠こまやかになりました祖國の野山も想像されます戰ひの暇には背丈ほどの笹藪の中にて遊び子供の樣に嬉々としてゐます、又時には夜間任務の折など十三夜の月を眺めて大陸の空から鄕土の事どもを想ふとき全く感慨無量です、小生も大陸に來まして軍人としての燃ゆる意氣に日を送つて居りますことを幸福と思つてゐます故何卒御安心下さい此の上は皆樣の歡呼の聲と旗の波に送られた御厚志に報ゆるやう粉骨碎身する覺悟であります、

支那軍語

こう行けば何所へ行きますかと云ふことは這麼走到甚麼地方兒去でチエーマツオウタオシエンマテイフアルチユイと唱ひ、西へまがりなさいは往西拐灣兒でワンシーコワイワール

縣主催の
農事協議會

今廿九日平市で

縣主催の農事協議會は今二十九日午前九時半から平市團休事務所樓上に石城郡下各町村產業主任並びに農會技術員を會して左記諸件につき協議す

△麥增產奬勵、米穀供進促進、麥類供出、肥料配給統制、自給肥料改良增產及施肥改善、農業用資材配給統制、次年度用甘藷馬鈴薯種苗確保、必需蔬菜生產確保水陸稻耕種改善實施奬勵等に關する諸件、

家屋稅に就て
家屋所有申告

（四）平稅務署川鍋署長の談

家屋賃貸價格の一般的調査は昭和十五年七月一日現在の家屋に付て行はれるのでありまして八月現在に於て家屋稅を課せらるべき家屋を所有する者は家屋稅法第七十三條の規定に依つて八月三十一日迄に其の家屋の所在地を管轄する稅務署に家屋に關する申告をしなければならないことになつて居ります、

家屋に付申告しなければならない事柄は家屋稅法施行規則第二十九條により其の申告書に家屋の所在、家族の種類構造、床面積及び所有者の住所氏名又は名稱を記載して稅務署に提出することになつて居りますが尙ほその家屋の利用の區分例へば母家、書院、土藏、納屋、店舗兼住宅等及び家屋の建築年月日自己使用又は貸家の區分、建築敷地の坪數等をも記載する扱になつて居り更に必要ありと認むるときは家屋各階の平面圖をも申告書に添えて提出せしむることを得ることになつて居りますので稅務署から之が要求のあつたときには家屋所有者は之をも提出せねばならないのであります、

茲に家屋の種類はその主なる用途に依り前述の如く區分されるのでありますが家屋の構造は主なる部分の構成材料屋根の種類及び階數に依り次の如く區分されます、而してその何れにも刻當しないときにはその實況に依り適當に區分することになつて居ります

一、構成材料に依る區分、

（イ）鐵骨、鐵筋コンクリート造、

（ロ）鐵筋コンクリート造、

贅澤全廢運動の趣旨（七）
國民精神總動員本部

△絞染（同百圓）▲無地染（同八十圓）▲裾模樣（一表に付二百五十圓）▲丸帶地（一本に付三百五十圓）▲丸帶地以外の帶地（同百五十圓）▲袴地（一具分に付六十圓）▲摩布圓地（十枚に付七十圓）▲既製品及び半既製品たる銘仙長着（一枚に付四十圓）▲同銘仙羽織（同四十圓）▲同丸帶（一本に付百圓）▲同丸帶以外の帶（同六十圓）▲同袴（一具に付四十圓）▲同夜具（一枚に付七十圓）同座布圓（一枚に付十圓）同絞り又は友禪の長襦袢（一枚に付七十圓）同友禪の四ツ身（同七十圓）▲和洋服コート（一枚七十圓）▲半襟（一掛に付五圓）▲腰紐（一筋に付五圓）帶揚、帶締又は腰帶（一本に付十圓）▲洋服地（オーバーコート地並に毛製の婦人洋服地及び子供服地を含む）（一平方米に付十五圓）▲毛製以外の婦人洋服地又は子供服地（一平方碼に付五圓）▲有線シホンベルベット（幅二七吋長一碼に付七圓）▲既製品又は半既製品たる背廣服三ツ揃冬物（一着に付八十圓）▲同合物（同八十圓）▲夏物（同六十圓）▲註文品たる背廣服三ツ揃冬物（同百三十圓）同合物（同百三十圓）同夏物（同百圓）▲既製品又は半既製品たるオーバーコード（同八十圓）▲註文品たるオーバーコート（同百三十圓）▲モーニングコート（同百八十圓）▲既製品又は半既製品たるレインコート（同五十圓）▲同婦人洋服（同六十圓）註文品たる婦人洋服（同百圓）△キ製品又は半既製品たる子供服（オーバーコートを含む）にして（同二十圓）△註文品たる子供服（オーバーコートを含む）にして（同三十圓）△英大小のシャツ（一枚に付十五圓）△同ズボン（同十五圓）ネクタイ（一本に付四圓）△ワイシャツ（カツターを含む）にして一枚に付十圓）△大人用靴下（男子長靴下及フルファッション式絹婦人長靴下を除く）にして（一足に付二圓五十錢）△子供用靴下（同一圓五十錢）△（ハンカチーフ（一枚一圓）

銃後奉公に寄附

平市三丁目百澤易興氏は赤十字社員章不用提供に對する謝儀十一圓を受けたので其れをそのまゝ昨二十八日市の銃後奉公會に寄附した

磐炭病院竣功

工費十一萬餘圓で

石城郡內鄕村の磐城炭鑛では工費十一萬五千八百圓を投じ同村內町地內の住吉坑と綴坑の中央丘上に病院建築中であつたが此の程落成した

三坂郵便局で
電信電話事務

來九月一日から

石城郡三坂村の郵便局では來る九月一日から電信並びに電話の通信事務取扱を開始する

金十圓と三年間
貯めた馬糧茶殼

平市三丁目加藤ひささんは廢品回收で得たる金十圓及び三年間丹念に貯めた馬糧茶殼並に煙草の銀紙等を國防獻金方市役所に寄託した

老媼一日一錢貯
金で慰兵獻金

江名町中の作の鈴木ひさ（六三）媼は昨年來實行して來た一日一錢貯金五圓六十錢を去る二十七日一錢貨ばかりで慰兵獻金方町役場に寄託した

小名銃後へ寄附

小名濱町修性院住職酒主亮通師は此の程前線から歸還した記念に金十圓、同町星野熊吉氏は實弟正男上等兵の戰死に對する一時賜金から金十圓、また同町岡山武氏は金五圓を何れも町の銃後奉公會へ寄附

身延本山の
傳導師と僞り

遺家族から三百圓

湯本町の上川居住田村郡中妻村生れ無職前科三犯赤井正司（二九）は本年七月頃から身延山本山の傳導師であると僞り石城地方の出征遺家族をめぐり慰靈の大法要と慰問事業を本山で執行することになつたからと各家庭平市中平澤大塚周平外五百餘名から十錢以上一圓までの寄附合計三百餘圓を集めたこと發覺して平署に檢擧された

同僚から盜む

石城郡內鄕村磐城炭鑛綴坑合宿所親和寮止宿採炭夫神田忠明（二六）は同僚西村藏造所有のトランクから紺サージ折襟洋服一着價二十五圓を窃取したこと發覺二十七日平署に檢擧

農家の友

増收だけでなく副業も國策第一

（1） 指導當局との問答

農業經營が極度に疲弊した時代副業が農家の經濟狀態の改善に資する役割は頗る大きかつた、それゆゑ農林省經濟更生部副業課が農家の副業を指導する上に於て何よりも力を入れた點は副業の增產による農家收入の增加と云ふことであつた、だが事變以來副業の生產や副業自体の目的にも大きな修正が加へられ從來のやうな考へ方は許されない事態に立ち至つた、副業界にも時代の大きな波がひたひたと押し寄せて來たわけだが、この新体制下の副業について農林省副業課見坊課長その他の課員に指導者としての抱負や農家の人々への注意を踏えて見たるものを以下その大要を報じやう、

▲國家の必需品へ、

問 最近農林省では副業にも重點主義を採用してゐると云ふ話ですが見坊課長にその意義目的と云つたお話をして頂きたく思ひます、

答 見坊課長、從來副業は農家經營の一助にするために奬勵されて來た關係から何をさておいても收入の增加といふことが最高の目的であつた從つて農林省としても副業を奬勵するに當つては常に收入增加を勘定に入れて指導して來たが今や事變を契機としてこの指導精神は漸く清算されなくてはならない時期になつた、即ち農家個々の收入の增加も勿論必要ではあるが農家のために必要な物資を增產すると云ふことに更に力點が入れらるべきである、そして現在副業課はこの指導精神により副業の奬勵に當つてゐる

スペインGHN元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
（三電） 西村屋藥舗 （二平）

看護婦養成所

内科、小兒科
大森醫院
醫學士 大森勇
入院應需
平市南町 電二五八番

專門
皮膚科 泌尿器科 性病科
診療時間 午前八時より 午後九時まで
醫學博士 江尻伊三郎
平市田町 電話六九一番
江尻醫院

關節・氣管支・關節・神經痛・肺炎・ロイマチス・扁桃腺・中耳炎・骨膜・腰痛ぢ疾に…
新藥 生命水
…自然療法で名藥
福島縣平市五丁目角 山野邊藥局
藥價 九十五錢 二圓二十錢 四圓
治淋新藥 ムトナ 六〇七號

お醬油は……ヤマフル
醬油、味噌、たひら正宗、經節食料品
明治生命磐城代理店 山崎與三郎
塩屋 山崎合名會社 電話 本店 二一七〇番 藥部 二一七〇番

診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、繼續架工科、齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントゲン科
平市田町（松月堂向ヒ）
中野齒科醫院 電話五〇九番
院長 日本齒科醫學士 中野熙次 日大醫學士 齋谷伍郎 主任 佐藤重義

食事。喫茶。酒場を兼ねた。
レストラン サロン
營業時間 開店…午前十時 御食事は午前十一時より、閉店…午後十一時限り、
平市銀座街 電話五九二番

婦人科 産科 内科 小兒科 外科 皮膚科 泌尿器科 性病科 耳鼻咽喉科 レントゲン科
平市田町 電話五一三番
高久病院 院長 醫學士 高久忠

便利で經濟な日下家政婦會の派出婦を御利用下さい
身元確かで品行方正ですから何をお任せしてもご安心です
平市一丁目三十一番地（電話七二三番）
日下家政婦會 會長 日下すい子
會員同志の御加入（派出なき閑暇に裁縫や）を御勧ひ致します（編物をお教授致します）

カバンと洋品類
眞砂屋 （平市新道通り駅前） （電話五六）

御婚禮着付
和洋結髮
パーマネント・ウエーブ
何卒御用命の程を
手塚美容院 （徒弟入用）
平市新田町
貸衣裳、貸かつらを御利用下さい